

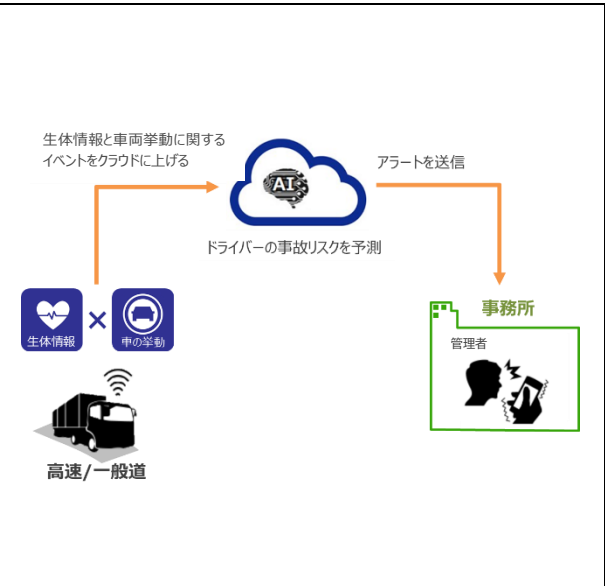
News Release

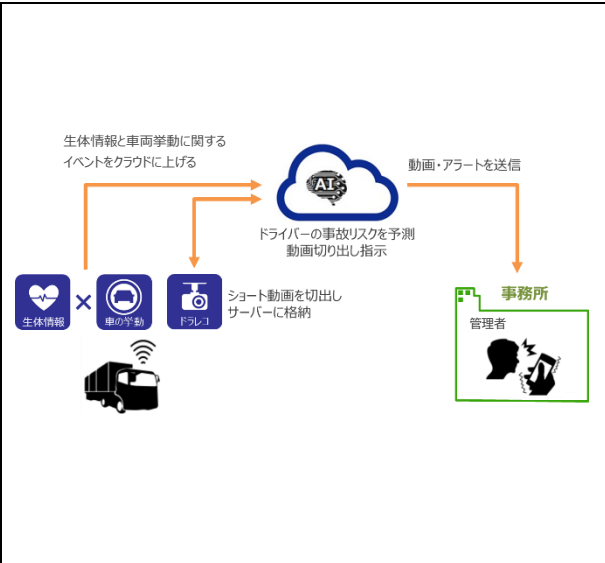
2020年10月1日

「SSCV～スマート安全運行管理システム～」に関する特許取得のお知らせ

株式会社日立物流は、輸送事業のデジタルプラットフォームサービスである『SSCV (Smart & Safety Connected Vehicle) ～スマート安全運行管理システム～』に関する特許を2件取得しましたので、以下のとおり、お知らせいたします。

1. 特許の概要

発明名称	管理支援システム（事故リスク通知）	 <p>生体情報と車両挙動に関するイベントをクラウドに上げる</p> <p>AI</p> <p>アラートを送信</p> <p>ドライバーの事故リスクを予測</p> <p>生体情報 × 車の挙動</p> <p>高速/一般道</p> <p>事務所 管理者</p>
特許番号	特許第 6684295 号	
登録日	令和 2 年 3 月 31 日	
特許権者	株式会社日立物流	
発明の内容	車両に搭載した各種センシング機器が感知した生体情報・車両挙動をもとに、ドライバーの事故リスクを予測します。車両の走行場所が高速道であるか一般道であるかも加味してデータを解析し、真に事故リスクが高く危険と判断したときには、管理者に通知することができます。	

発明名称	管理支援システム （ドライブレコーダー動画切り出し通知）	 <p>生体情報と車両挙動に関するイベントをクラウドに上げる</p> <p>AI</p> <p>動画・アラートを送信</p> <p>ドライバーの事故リスクを予測 動画切り出し指示</p> <p>生体情報 × 車の挙動 × ドライブレコーダー</p> <p>ショート動画を切り出しサーバーに格納</p> <p>事務所 管理者</p>
特許番号	特許第 6714036 号	
登録日	令和 2 年 6 月 8 日	
特許権者	株式会社日立物流	
発明の内容	車両に搭載した各種デバイスが感知した生体情報・車両挙動から、ドライバーの事故リスクを予測し、真に事故リスクが高く危険と判断したときには、ドライブレコーダーから切り出したショート動画とともに管理者に通知することができます。	

News Release

2. 『SSCV (Smart & Safety Connected Vehicle) ～スマート安全運行管理システム～』について

SSCV は、次の3つの機能で構成された輸送事業のデジタルプラットフォームサービスです。

(1) SSCV-Smart (見積・受発注～配車・運行管理～会計事務管理)

煩雑な事務処理やコンプライアンス強化への取組みなど、輸送事業者が抱える業務課題をテクノロジーの力で解決し、スマートな働き方や経営を支援するためのデジタルプラットフォームです。

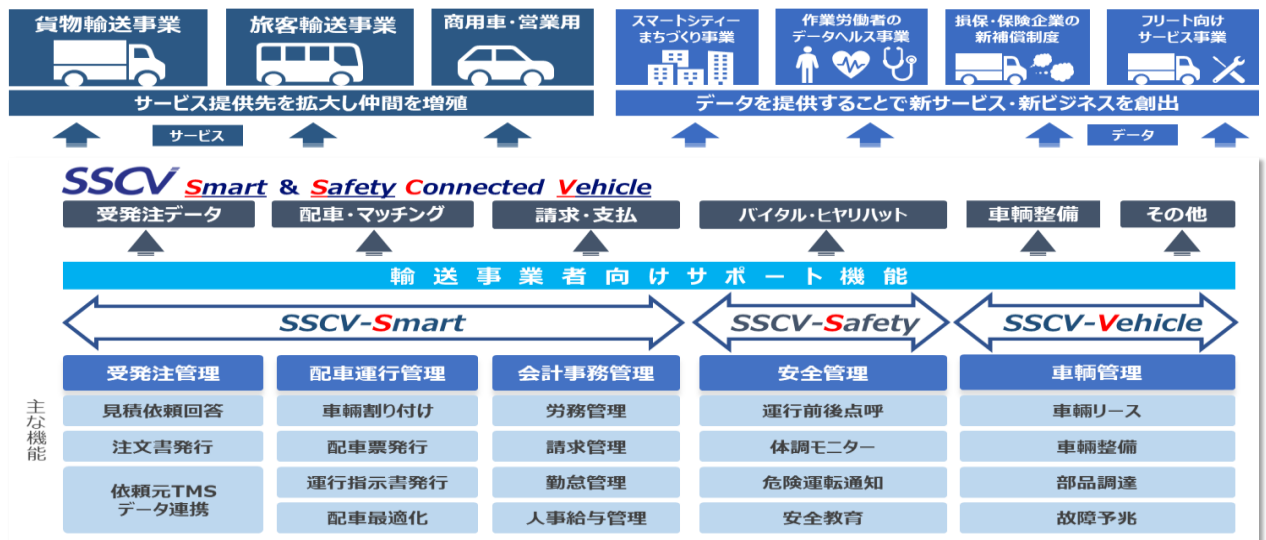
(2) SSCV-Safety (安全管理)

疲労科学に着目し、事故リスク低減をめざす安全運行支援技術です。運行する車両に、ドライバーの生体情報（心拍、脈波、眼の開度など）、車両の挙動などのセンシング機器を設置し、そこから吸い上げたデータをAIが分析し、危険運転の予兆（疲労、眠気、注意散漫など）として真に事故リスクが高く危険と判断したときに、ドライバーや運行管理者にアラートを発し、事故を未然に防ぐ仕組みとなっています。

(3) SSCV-Vehicle (車両管理)

最適な予防整備により車両故障に起因する事故リスクを低減する、車両管理支援サービスです。

当社がめざす、輸送デジタルプラットフォーム



※SSCV、Smart & Safety Connected Vehicle は(株)日立物流の登録商標です。

なお、この度取得した2件の特許は、「SSCV-Safety」に関するものです。

当社グループは、『SSCV』の開発を通じて、輸送事業者が抱える課題の解決と事業成長を支援し、社会インフラとしての物流の発展に貢献します。

【お問い合わせ先】

(株)日立物流 人事総務本部 法務部 知財グループ

TEL: 03-6263-2815

(株)日立物流 経営戦略本部 広報部

TEL: 03-6263-2803